

婦人センターの廃止と登別支所の移転について

2月28日(火)をもって婦人センターを廃止します。

なお、3月1日(水)に供用開始となる観光交流センターヌプルは、2階多目的室や調理室をサークル活動などに利用できます。

また、これまで婦人センター内に設置していた登別支所は、3月1日(水)から観光交流センターヌプルに移転します。



●貸館について

観光交流センターヌプルの貸館は、2月28日(火)までは婦人センター、3月1日(水)からは観光交流センターヌプルで受け付けます。

※3月1日(水)以降、登別支所では貸館の受け付けは行いませんのでご注意ください。



問い合わせ

- 婦人センターの廃止に関すること
商工労政グループ (☎05 2 1 7 1)
- 婦人センターの貸館や施設に関すること
婦人センター (☎03 3 5 1 1)
商工労政グループ (☎05 2 1 7 1)
- 観光交流センターヌプルの貸館に関すること
2月28日(火)まで…婦人センター (☎03 3 5 1 1)
3月1日(水)から…観光交流センターヌプル

とうほんせいそう 東奔西走

ワタシ史上、最高に輝く日
令和5年登別市二十歳のつどい

1月8日、市民会館で、令和5年登別市二十歳のつどいを開催しました。

同つどいには平成14年4月2日から平成15年4月1日に生まれた男性151人、女性133人の計284人が出席。華やかな晴れ着に身を包んだ若者らは、友人たちと共に人生の節目を迎えられたことを喜び合っていました。

また、二十歳を迎えた方を代表し竹内大騎さんと本間恵利花さんが壇上でこれまで支えてくれた方々への感謝を述べ、将来への限らない可能性を信じ、挑戦する思いを誓いました。



▲「二十歳の誓い」を述べる竹内大騎さん(右) 本間恵利花さん(中央)

火消し伝統の技、光る



▲はしご乗りの様子

1月7日、市民会館で令和5年登別市消防出初式を行いました。

屋外会場では、消防職員と消防団員が、一糸乱れぬ足取りで分列行進を実施。屋内会場では、西胆振畜土木工事業連合組合がまといふり、木やり歌、はしご乗りを披露し、会場は拍手に包まれました。

また、各種表彰も行われ、参加者は防火・防災への意識を新たにしています。